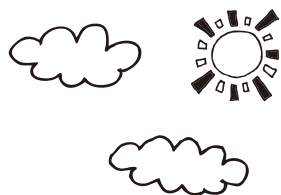


おもしろアート

支援

(サポート)



茅野市美術館と一緒にサポートしませんか+2

きほん編 第4回(特別講座)

アート×コミュニケーション茅野#1



地域の「ひと・こと・もの」をおもしろくアートで「支援」することを考えるワークショップを開催します。講師は全国各地の様々なアートプロジェクトで活躍し、地域『の』アートを実践しているアーティスト・住中浩史さん。1日目は各地での活動紹介の講座を、2日目は実際にまちなかを歩いて茅野のアートについて考えるワークショップを行ないます。「アートってなんだろう?」と思っているみなさんに、ぜひ体験していただきたい2日間です。



ワークショップ



アーティスト・住中浩史さんと、一緒に茅野のアートを考えてみませんか?

講師：住中浩史(アーティスト)

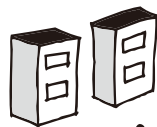
会場：茅野市民館アトリエ、館外

定員：30名(先着順、要事前申込み)

対象：中学生以上

参加費：無料

主催：茅野市ミュージアム活性化推進委員会



参加者募集!



お問合せ・お申込み：茅野市美術館 Tel.0266-82-8222

受付時間9:00-20:00

火曜休館(2月11日は祝日のため開館、翌12日が休みとなります)

※本事業は文化庁「平成25年度 地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業」の補助事業です。



19:00-21:00



10:00-17:30

2014.2.10



--- 2.11

火・祝

もっとつながる、
もっとひろがる。

文化庁
AGENCY FOR CULTURAL AFFAIRS

Chino City
Museum
of Art



サポート
地域をアートで「支援」!?

アート×コミュニケーション茅野とは？

地域にある文化や歴史に様々な角度で触れながら、作家(アーティスト)と市民とが一緒に作品を制作する過程の中で、美術(アート)を介して人との関係性を考え、諏訪という地域への理解を深めるプロジェクト(ワークショップ)。地域に即したアートの在り方を市民と共に考え、アーティストと共につくる、シリーズ企画です。2009年から2013年には「茅野市美術館アート×コミュニケーション」として様々なワークショップや展覧会を実施しました。

スケジュール

1日目 | 講座

2月10日(月) 19:00-21:00

まずは住中さんのお話を聞いてみよう。全国各地のアートプロジェクトと、そこでの活動を紹介します。

2日目 | ワークショップ

2月11日(火・祝) 10:00-17:30

住中さんと一緒に茅野のまちなかを歩いて「支援してみたい」ところを探し、どのように「支援」するか考えます。歩きやすい靴でお越しく下さい。



講師プロフィール
住中浩史 アーティスト



地域『で』アートを行うのではなく、その地域『の』アートとはなにかを絶えず模索しながら、制作・行為・会話の中で実践を重ねている。近年は、表現の専門家のためでない『場』づくりをメインに活動。色々な人が『何かしたくなる』アフォーダンスのある『場』と『出来事』を創出し、その『場』が時間をかけて使われていく中で、小さくとも新しい地域の文化が生まれることを目指している。

近年の主な活動

2009年～、ながのアートプロジェクト(長野県千曲市戸倉上山田中学校)。2012年、岡山芸術回廊 天神MAM会場「EAT & ART センタープロジェクト」(岡山県岡山市)、WiCAN『プロジェクトルーム リノベーションプロジェクト』(千葉県千葉市 千葉市美術館)。2013年、廻遊一海から山から一「海と山、つなぐ場のプロジェクト」(岡山県宇野市)、みんなのはままつ創造プロジェクト「移動式秘密基地(仮)」(静岡県浜松市)、アート田辺2013「アートひき売りプロジェクト」(和歌山県田辺市)。